

川場村防災行政無線（同報系）設備建設工事に係るプロポーザル実施要領の質問事項と回答

平成 27 年 5 月 29 日

(1) 実施要領本文に関する事項

番号	頁	質問事項	回 答
1	3	7 提案書の作成 提案書の表紙・目次は、提案書の 20 頁に含めないで良いか。	表紙・目次は、頁総数 20 頁には含めません。
2	3	7 提案書の作成 資料の用紙の縦置き/横置きの指定はあるか。	指定はしません。
3	3	7 提案書の作成 プレゼンテーション時の縦横の置き換え及びアニメーションを付加して良いか。	可とします。
4	4	7 提案書の作成 (4) 施工工事費、(5) 年間保守点検見積書は、提案書の 20 ページに含めないで良いか。	提案書には、各々の総括費用を記述し、内訳は、添付書類とすることを可とします。
5	4	7 提案書の作成、(4) 施工事業費見積書 20 頁以内に入らぬため見積書内訳は不要で良いか。	
6	4	7 提案書の作成、(6) 添付書類 ウ 工事実績説明書 3 件記載可能な様式となっているが、3 件以上記載してはいけないか。	可とします。仕様書通りです。 但し、件数での評価は致しません。
6	4	7 提案書の作成、(6) 添付書類 ウ 配置予定技術者実績説明書 2 件記載可能な様式となっているが、2 件以上記載してはいけないか。	可とします。仕様書通りです。 但し、件数での評価は致しません。

(2) 通則仕様書に関する事項

番号	頁	質問事項	回 答
1	3	4. 用語 4-1 親局設備 (10) 緊急情報モバイル配信装置 アプリケーション・サービス・プロバイダによる構築を行っても良いか。	不可。仕様書通りとします。
2	3	4. 用語 4-1 親局設備 (11) 集メール管理サーバ/メールサーバ (既存) メーカー名を開示願いたい。仕様書の開示は可能か。	既存システムは NTT 東日本を使用しています。 なお、受注者には仕様を開示します。
3	6	8. 一般的留意事項 8-3 機能仕様の順守 本質疑応答で了解された内容は、それが優先することで良いか。	その通りです。

(3) 設計仕様書に関する事項

番号	頁	質問事項	回 答
1	10	2. 一般的留意事項 2-7 環境配慮適合機器 当該装置は EU 圏内の出荷を想定していないため、RoHS には対応していませんが、実績が有ります、環境に配慮した装置の納入でも良いか。	可とします。
2	12	4. システム仕様 4-1 親局設備 (4) 群表示 「群表示は、階層表示し、扱い者が直感的に選択・表示できるものであること」となっていますが、グループ (群) は複数のタブに配置でき、各タブのキーに名称を割り当てる方式で、見かけ上階層的な表示で良いか。	可とします。
3	12	4. システム仕様 4-1 親局設備 (6) 緊急通報 「操作卓は、専用キーボード及びカラー LCD タッチパネルの画面操作による緊急通報ができるものであること」となっていますが、緊急一括とほぼ同じ「一括」の「強制音量」の通報を画面上のワンタッチキーに登録することで良いか。	緊急一括のワンタッチキー表示が画面上にあり、起動できれば可とします。
4	12	4. システム仕様 4-1 親局設備 (8) タッチパネル緊急通報と (9) 操作卓誤操作防止対策 「操作卓のタッチパネル画面による緊急通報時は、画面上で任意に一括、群、個別の選択ができるものであること」及び「操作卓の緊急通報は 2 操作以上により起動するものとし、誤操作防止対策を施したものであること」となっていますが、操作卓からの手動通報の優先順位をリモコン等の機器や自動通報より高く設定ができ、通常放送中でも割り込めることにより、緊急通報と同じ機能を有していますが、それで良いか。	要求仕様と説明内容が異なっており、判断できないため、仕様書通りとします。
5	12	4. システム仕様 4-1 親局設備 (9) 操作卓誤操作防止対策	可とします。

		「操作卓の緊急通報は2操作以上により起動するものとし、誤操作防止対策を施したものであること」となっていますが、緊急通報なので、1操作での起動となります。なお、2操作はタッチパネル上で実現していますが、それで良いか。	
6	13	4. システム仕様 4-1 親局設備 (18) 放送禁止時間帯の設定 「放送禁止時間帯の設定、及び時間帯による音量制限ができること」となっていますが、設定は時間ごとで、音量設定は手動設定で良いか。	可とします。
9	13	4. システム仕様 4-1 親局設備 (21) 最終通報メッセージ 「最後に通報した内容を音声メッセージとして録音し、自動プログラムの番組に利用できること」となっていますが、自動プログラムの番組には利用出来ず、自動プログラムで使用する場合は、メッセージとして、事前に録音して運用する方法で良いか。	可とします。
10	13	4. システム仕様 4-1 親局設備 (22) 自動再通報 「自動プログラム送出装置での放送後に、緊急通報または無線回線ノイズや他局からの混信等の起因により中断された場合には、自動的に再通報を行えること」となっていますが、状況変化で不要になった通報や時間通りに通報しないといけない番組などが自動で放送されてしまうため、運用者の判断により手動で再通報することで良いか。	中断の事象を確実に検出し、運用者が判断できることを条件とし、可とします。
11	13	4. システム仕様 4-1 親局設備 (30) 通信端末装置 「通信端末装置は執務室等から、操作卓の代替制御ができる端末装置であり、全ての機能を満たすものであること」となっていますが、執務室から肉声による放送(通報)を行うと、放送に周囲の雑音が入るため、肉声による放送機能は取り込まないが、それで良いか。	可とします。
12	13	4. システム仕様 4-1 親局設備 (32) 地図表示画面の印刷 「地図表示盤は電子地図を採用し、放送対象地区に連動して表示できることとし、地図上の表示画面をそのまま印刷できること」となっていますが、地図は複数枚の地図切り替えとなりますが、それで良いか。	可とします。
13	13	4. システム仕様 4-1 親局設備 (32) 地図表示画面の表示色 「該当地域毎に色を変えて表示し、対象地区を操作卓で選択すると表示色が変わり、放送状況を色分けして表示すること」となっていますが、放送対象局のアイコンの色が変化する方法で良いか。	可とします。
14	15	4. システム仕様 4-4 遠隔制御設備 (5) 専用線路 「親局の被遠隔制御部と遠隔制御部との間は、私設線路又は東日本電信電話株式会社専用線路(3.4kHz帯域品目相当)により接続できるものであること」となっていますが、LAN又はデジタル専用線路仕様で良いか。	LAN回線は、使用不可とします。 デジタル専用線路は可とします。専用線路に係る初期工事費用は施工工事業費に含め、年間使用料は、保守点検見積書とは別に提案書に含めること。
15	15	4. システム仕様 4-4 再送信子局設備 (1) 筐体の収容 「設備の保守性を考慮し、親局向け・子局向け装置及びバッテリー部を1筐体に収容し、耐障害性を考慮したものとすること」となっていますが、空中線柱の強度及び停電補償時間が確保できれば筐体数が増えても良いか。	可とします。
16	16	4. システム仕様 4-5 子局設備 (1) 「子局は、いずれも平常時は商用電源で動作するものであること。停電時には屋外拡声子局設備は浮動充電方式の蓄電池、また、戸別受信設備は内蔵乾電池で動作できるものであり、受信5分、待受け55分の状態において、屋外拡声子局設備は内蔵蓄電池により48時間以上使用できるものであること」となっていますが、空中線柱の強度及び停電補償時間が確保できれば筐体数が増えても良いか。	可とします。
17	16	4. システム仕様 4-5 子局設備 (8) 過放電防止 「バッテリー保護のため経年経過等による電圧低下(20V以下)になった場合には、過放電防止のため自動的にバッテリー接続が断となること」となっていますが、バッテリー接続を断とする電圧は、製造メーカーにより異なるため、過放電防止機能を有していれば、それでも良いか。	可とします。

(4) 単体仕様書に関する事項

番号	頁	質問事項	回答
1	18	2. 共通事項 2-1 定格 (4)電源 各装置の電源電圧が記載されていますが、電源電圧は製造メーカーにより異なるため、停電補償時間等が満足できれば、各社仕様で良いか。	可とします。
2	19	2. 共通事項 2-1 使用条件 (1)温湿度条件 親局設備、無線送受信装置等の温度条件が0℃～+50℃となっておりますが、性能保証は40℃まで、動作保証は50℃までで良いか。	可とします。 なお、親局局舎には、エアコンを準備します。
3	23	4. 単体仕様 4-1 親局設備 (1)操作卓 ア.一般機能 (ウ)操作得の形状・操作性 「操作卓と操作卓制御装置が分離でき操作卓が災害等にて操作できなくても、操作卓制御装置から操作卓と同様の操作・機能が行え、放送音声系(合成音声)及びテキストデータ系に一斉配信できること」となっていますが、機器の構成は製造メーカーで異なるため、操作卓制御装置の機能は、省スペースの観点から操作卓に実装していますが、それで良いか。	可とします。
4	23	4. 単体仕様 4-1 親局設備 (1)操作卓 イ.各部仕様 (ア)操作入力部 「20インチ以上液晶カラータッチパネル」となっていますが、操作性に問題なければ15インチ液晶カラータッチパネルで良いか。	可とします。
5	24	4. 単体仕様 4-1 親局設備 (1)操作卓 イ.各部仕様 (イ)専用キーボード部 「操作キー部・レピート操作」となっていますが、レピート操作はタッチパネル内の操作となりますが、それで良いか。	可とします。
6	24	4. 単体仕様 4-1 親局設備 (1)操作卓 ウ.電源電圧 「公称DC-48V」となっていますが、電源電圧は製造メーカーにより異なるため、停電補償時間等が満足できれば、各社仕様で良いか。	可とします。
7	25	4. 単体仕様 4-1 親局設備 (8)音声合成部 ア.機能 「男女の音声の選択が可能なこと」となっていますが、音声の選択はデフォルト設定で良いか。	可とします。
8	26	4. 単体仕様 4-1 親局設備 (9)被遠隔制御部 イ.線路特性 (ア)使用線路 「2線式又は4線式線路(私設線路又は東日本電信電話株式会社専用線路3.4kHz帯域品目相当)」となっていますが、LAN又はデジタル専用線路仕様で良いか。	LAN回線は、使用不可とします。 デジタル専用線路は可とします。専用線路に係る初期工事費用は施工工事事業費に含め、年間使用料は保守点検見積書とは別に提案書に含めること。
9	26	4. 単体仕様 4-1 親局設備 (10)子局監視制御部 ウ.直流出力 「電源監視、扉解放監視、送信機出力低下、停電累計時間、単独拡声放送等」となっていますが、停電累計時間及び単独拡声放送等はログ解析による計算で良いか。	可とします。
10	26	4. 単体仕様 4-1 親局設備 (12)自動プログラム送出装置 ウ.時間設定単位 「時間設定単位は1秒」となっていますが分単位の設定で良いか。	設定時分の絶対精度が1秒以下であれば可とします。
11	27	4. 単体仕様 4-1 親局設備 (12)地図表示盤ウ.表示項目 「屋外子局からの通話要求及び動作表示」となっていますが、操作画面上の表示で良いか。	可とします。
12	29	4. 単体仕様 4-1 親局設備 (21)直流電源装置 ア.監視項目 「公称DC-48V」となっていますが、電源電圧は製造メーカーで異なるため、停電補償時間等が満足できれば、各社仕様で良いか。	可とします。
13	30	4. 単体仕様 4-3 B型遠隔制御設備 キ.線路特性 「2線式又は4線式線路(私設線路又は東日本電信電話株式会社専用線路3.4kHz帯域品目相当)」となっていますが、LAN又はデジタル専用線路仕様で良いか。	LAN回線は、使用不可とします。 デジタル専用線路は可とします。専用線路に係る初期工事費用は施工工事事業費に含め、年間使用料は保守点検見積書とは別に提案書に含めること。
14	31	4. 単体仕様 4-4 再送信子局設備ア.再送信子局装置 (イ)送信部 「送信出力5W以下」となっていますが、再送信子局の増設等で、運用に問題ないシステムを構築できる送信出力で良いか。	本事業費用と運用費用の増加がなく、関東総合通信局の事前承諾(認可)を得ることを条件に可とします。
15	34	4. 単体仕様 4-5 子局設備 (1)屋外拡声子局設備ア.屋外拡声子局装置ク)保守機能 「受信出力モニタ(非選択呼出)BERとRSSIの測定・表示障害情報の表示」となっていますが、非選択呼出し時はモニタ出力なしで良いか。	可とします。
16	36	4. 単体仕様 4-5 子局設備 (2)戸別受信機(B型)ウ)自動録音部 「B型については自動録音部(録音時間40分以上/最大80件以上)を有するものとし、C型についても同様の自動録音部を付加することができること」となっていますが、最大76件で良いか。	可とします。